

Made in Japanの履き心地とデザイン性を追求する靴下屋が
「第52回愛媛マラソン」にブース出展
「TABIO SPORTS レーシングラン」シリーズを展示・販売

Made in Japan ならではの繊細な履き心地とデザイン性を兼ね備えた靴下を製造・販売するタビオ株式会社(本社:大阪市浪速区、代表取締役社長:越智勝寛、以下タビオ)は、2014年2月8日(土)に城山公園(愛媛県松山市堀之内、南海放送本町会館1階テルスターホール近く)で開催される「第52回愛媛マラソン」にブースを出展します。

■「第52回愛媛マラソン」へのブース出展について

タビオでは2010年から「東京マラソン EXPO」、2011年から「大阪マラソン EXPO」に毎年ブースを出展し、例年、靴下部門において最も盛況を博しています。

そして、昨年に引き続き今年も「愛媛マラソン」に出展し、「TABIO SPORTS レーシングラン」シリーズを展示・販売することになりました。

タビオのランニング専用靴下を着用することで、出場する多くのランナーがマラソン中の足の疲れを軽減し、良いタイムを出せることを願っています。

※愛媛マラソン自体は2月9日(日)ですが、靴下屋の出展は2月8日(土)のみですので、ご注意ください。



■「TABIO SPORTS レーシングランシリーズ」について

走る足のために開発した「TABIO SPORTSレーシングラン」シリーズは、これまでにシリーズ累計出荷枚数820,000枚を突破したランニング専用靴下です。タビオならではのこだわりの製法や、豊富なサイズ展開とカラーバリエーションによって、機能性重視のトップランナーからランニング初心者まで幅広いランナーから好評を博しています。

その中でも、「レーシングラン5本指」は出荷枚数480,000枚を記録し、2010年にはグッドデザイン賞受賞。昨年2月には「レーシングランシリーズ」を愛用する多くのランナーからの「もっと生地の薄い靴下を」との声を受け、「レーシングラン・エア」を発売しました。「薄い」「軽い」「すぐ乾く」というランナーの要望を余すところなく取り入れています。

■「愛媛マラソン」について

1963年からスタートした愛媛県で唯一の日本陸連公認のマラソン大会。

愛媛県庁前から堀之内の城山公園をゴールとするコースを約8,500名の参加者が走り抜ける。会場では愛媛が誇るグルメや名産、スポーツ用品の即売なども行われ、ランナーもサポーターも楽しめるイベントとなっている。



レーシングラン5本指

【価格】1,600円(税抜)
【サイズ】SS/S/M/L
【カラー】9色



レーシングラン

【価格】1,500円(税抜)
【サイズ】S/M
【カラー】9色



レーシングラン5本指ハイソックス

【価格】2,500円(税抜)
【サイズ】S/M
【カラー】4色



レーシングラン・エア
3Dソックス

【価格】1,500円(税抜)
【サイズ】S/M
【カラー】6色



レーシングラン・エア
5本指

【価格】1,600円(税抜)
【サイズ】S/M
【カラー】6色



レッグウォーマー

【価格】1,200円(税抜)
【サイズ】フリー
【カラー】6色

■タビオ株式会社

タビオ株式会社は 1968 年に創業し、45年の歳月の中で、「靴下を履いていることを忘れてしまうようなフィット感」を追求してまいりました。繊細な履き心地の靴下をつくるために、長年の経験と技術を積んだ日本の職人たちがひとつひとつ丁寧に編み立てています。現在では「靴下屋」「タビオ オム」「ショセット」の靴下専門店ブランドを日本全国に295店舗(2013年12月末現在)展開し「Tabio」名の店舗をパリとロンドンに展開。Made in Japan の履き心地とデザイン性は、ファッションの本場パリでも高い評価を得ています。

■会社概要

社名) タビオ株式会社 <東証第二部 証券コード:2668> 創業) 1968 年 3 月 <設立 1977 年 3 月> 代表者) 代表取締役社長 越智 勝寛
本社) 大阪市浪速区難波中2-10-70 なんばパークス内パークスタワー16F 東京支店) 渋谷区渋谷2-15-1 渋谷クロスタワー31F
事業内容) 靴下の企画・製造・卸・小売、直営店 靴下屋・タビオ・タビオ オム・ショセットの展開、フランチャイズチェーン 靴下屋の展開
ホームページ) <http://www.tabio.com/jp/> リリースURL) <http://www.tabio.com/jp/corporate/news/2813/>